

令和5(2023)年度 第1学年 学年だより 2月号

令和6年1月29日発行

決断と実行

～グローバルクラスの留学に際して～

1月26日に1年16組グローバル留学クラスがオーストラリア、アデレードに向け出発しました。帰国は12月。彼らは約1年間、現地のいくつかの学校に振り分けられ、さらにクラスには日本人一人という環境のもと学校生活を送ります。また、一般の家庭にホームステイし、日本語を一切使えない毎日を過ごすのです。日本語が使えない不自由な日々、家族や友人とも1年間会えない寂しさ、友達はできるだろうか、ホストファミリーは良い人だろうか、人種差別的な考えを持つ人もいるでしょうから、いじめや嫌がらせを受けないだろうか、他にも日本の教育が受けられず受験は大丈夫なのか・・・不安を言い出せばキリがありません。それでも彼らは「英語力を身に付ける」という目的のために「留学する」という決断をし、このクラスを選んだのです。様々な犠牲を払ってでも英語力を身に付けたいという彼らの思いは本物に違いありません。わずか15歳でこの決断をし、挑戦する彼らを讃えるとともに、この留学で様々な困難もあるでしょうが、大きな成長を遂げてくれることを心より願い応援したいと思います。

さて、16組の生徒には留学という環境が変わる機会がありますが、他のクラスの皆さんはいかがですか。多くの人は何も変わることなく、ただ時が過ぎていくのではないのでしょうか。もし何かを達成しようという気持ちがあるならば、環境が変わらなくとも自分自身の意識を変え、何かを犠牲にして、我慢してやっていくという「決断と実行」が必要です。目標が大きいのであれば、それに費やす時間も多はず。早くからの行動が求められます。「全国大会には出たいけど練習は嫌だ」とか「希望する進路を実現したいけど勉強はしたくない」「ゲームが楽しくて気が付くと2時間もやっていった」というのは少し幼すぎませんか。

16組は留学に旅立ちました。皆さんは何に挑戦しますか。16組の留学を他人事と思うのではなく、自分の将来について考え、目標実現のために今、自分は何をすべきかを考え、行動するきっかけになることを期待しています。

(文責:井原 健)

◆学校代表番号 055-988-3500

※欠席連絡は8:15までに保護者の方からClassi
をお願いします。

2月の主な行事予定

日	曜	行事内容
2	金	日大チャレンジ模試
3	土	総合的探究成果発表会(総合進学) GTEC(アカデミック)
6	火	家庭学習(高校入試)
7	水	家庭学習(高校入試)
9	金	遅刻者根絶運動
10	土	アカデミックコース説明会 アカデミックコース先端講座③
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
18	日	第3回英検二次
20	火	遅刻者根絶運動
23	金	天皇誕生日

3月の主な行事予定

- 2日(土) 家庭学習(高校卒業証書授与式)
- 5日(火)～8日(金) 学年末試験
- 9日(土) 11日(月) 家庭学習
- 12日(火) 答案返却
- 13日(水) 14日(木) 追再試
- 16日(土) 家庭学習(中学卒業証書授与式)
- 18日(月) 教科書販売・写真撮影
- 19日(火) 修了式

《 日大チャレンジ模試 》

2日(金)に日大チャレンジ模試が実施されます。この模試はグローバル留学コース以外の全ての生徒が受験対象となり、全国にある多くの日本大学付属高校の生徒も受験します。教科は国語、英語、数学の3教科です。今年度の学習を振り返り、4月の基礎学力到達度試験に向けた準備を行う意味でも日々の勉強を充実させていきましょう。

《 総合的な探究の時間 成果発表会 》

3日(土)に総合進学コースで総合的な探究成果発表会を実施します。1学期より総合的な探究の時間を利用して企業調べに取り組んだ成果を発表します。詳細については後日Classi等で連絡致します。

《 GTEC 》

3日(土)にアカデミックコースの生徒はGTEC(アセスメント版)を実施します。GTECは、英語の4技能を測ることができる試験になります。日々の英語学習の成果を発揮できるよう、前向きに取り組んでください。また、後日その結果がスコアで返ってきます。自身の得意・苦手を確認し、事後学習に活用してください。6月には入試でも使用できる検定版を実施する予定です。より高い英語力を目指して積極的に挑戦しましょう。

尚、1月13日に実施した総合進学コースの生徒、保護者の方はClassiを通じて結果を確認することができます。

《 大学入試説明会 》

10日(土)にアカデミックコースの生徒を対象に東進ハイスクールの講師による大学入試説明会を実施します。最新の受験情報などを確認し、自己の進路実現に向けたモチベーションアップに繋がしましょう。

《 第3回先端研究講座 》

10日(土)に第3回目のアカデミックコース先端研究講座を実施します。前回の先端研究講座では日本大学松戸歯学部から小方頼昌教授をお招きし、講座を行いました。第3回目の今回は日本大学理工学部より轟朝幸教授をお招きし、空港・飛行関係の講座をしていただく予定です。この貴重な機会が生徒の進路決定の一助となれば幸いです。

《 第3回英検二次試験 》

18日(日)に第3回実用英語技能検定試験の二次試験を実施します。今年度最後の英検となります。一次試験に合格している生徒はきちんと準備して受験しましょう。対面での対策をご希望の際は担当の英語科の先生に相談してください。

英検などの資格試験は大学入試だけでなく、その後の就職活動やキャリアアップなどでも重要な資格となります。グローバル化が進み続ける世の中で、英語力は分野に限らず必須の能力となるのは言うまでもないでしょう。実際に海外の語学学校に通う社会人の方のお話を聞く機会がありました。「英語が苦手な為にキャリアを中断せざるを得なくなった。高校生にはこの経験を踏まえ、今のうちから一生懸命英語学習をすることを強く勧める。」と仰っていたほどです。日大三島に通う生徒の皆さんは現在最高の英語学習の環境下にいます。せっかくなので何か資格試験に申し込むことをきっかけに是非英語力向上に努めてみてはいかがでしょうか。

《 ポジティブ vs ネガティブ 》

ポジティブな人とネガティブな人とどちらと一緒にいたいかと聞かれると、ポジティブな人がいいと思う方が多いと思います。そのため、誰かとコミュニケーションを取ったりする場合はポジティブな姿勢でいた方がいいですね。とは言ったものの、何かに向けて努力をする場合はそうでないかもしれません。

昨年度まで青森山田高校のサッカー部を率い、2023年はJリーグのFC町田ゼルビアの監督を務め、見事リーグ初優勝を果たした黒田剛監督は、選手たちに起こってほしくない“悲劇”を想定させる声かけを意図的に行っていると言います。

「あのようにはなりたくない」といった具合に最悪の未来を想定させて、「だからここを頑張る」といった力に変えています。

この考え方は実際に日々努力を重ねている高校生にも繋がるものが多くあると思います。勉強や部活動の練習でも時に、この考え方を試してみたいかがでしょう。

Think that you are the best when you are up on the stage. When you are off the stage, think that you are at your worst. Eric Clapton

かの有名なギタリスト、エリック・クラプトンの言葉です。本番では自信満々に、しかし練習では謙虚に「最悪の未来」を想定して取り組むこと。そう考えると最高のネガティブ思考は、実は最高のポジティブ思考に繋がるのかもしれません。